

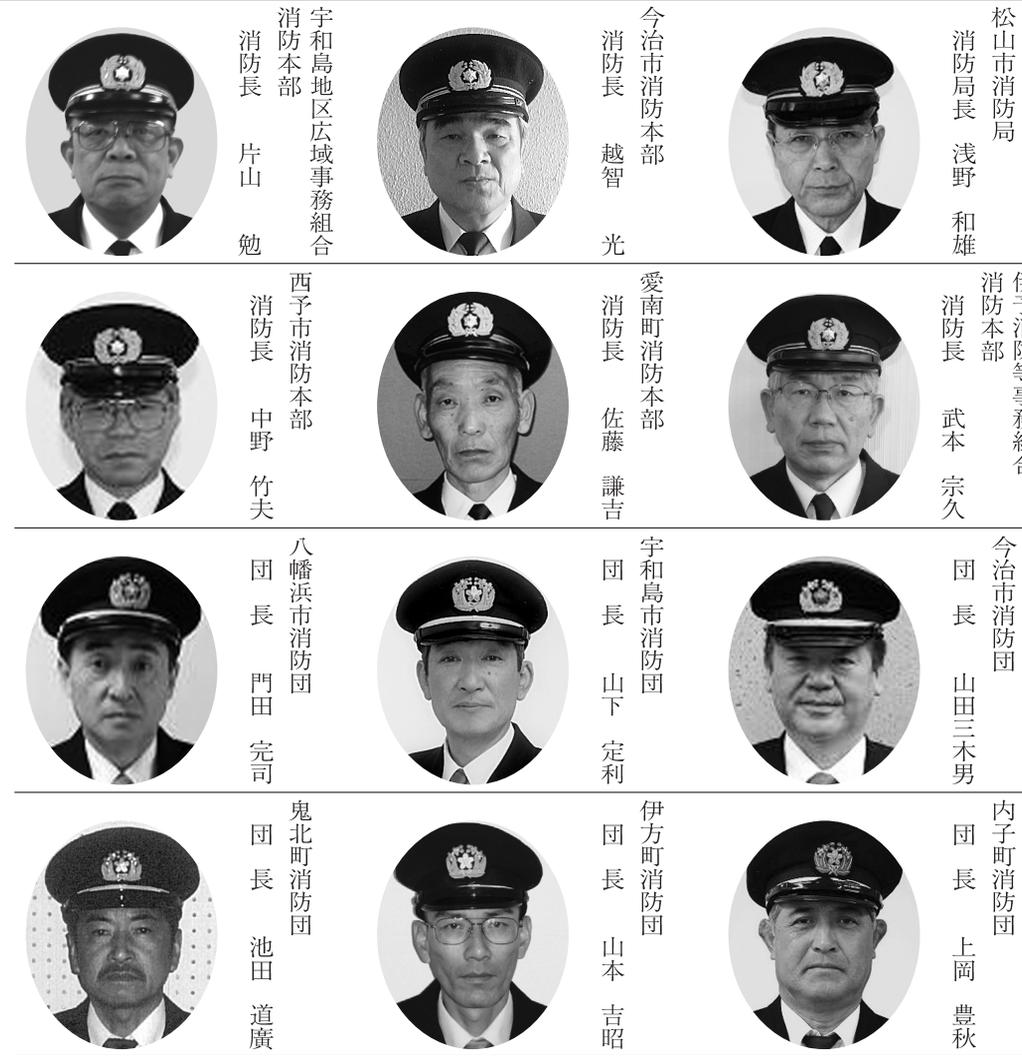
# 新任消防長・消防団長ご紹介

新年度の出発にあたり、このたび十二名の消防長・消防団長が新たに就任されました。  
今回退任された前消防長・消防団長の各氏には、長年に亘るご貢献に対し、深い感謝と敬意を表すものであります。



発行所  
財団法人愛媛県消防協会  
松山市築山町1番35号  
電話(921)8517番  
編集者 事務局長  
一部50円

平成19年度  
全国統一防火標語  
火は見てる  
あなたが離れる  
その時を



## 消防団長一覧

(H19.4.1現在)

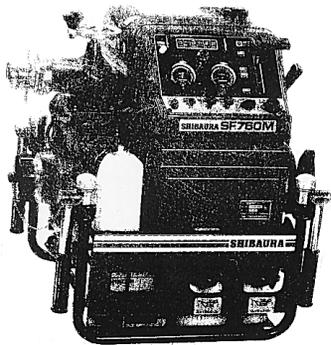
市・郡別	市 町	消防団長名
市	松山市消防団	上松 健次郎
	今治市消防団	山田 三木男
	宇和島市消防団	山下 定利
	八幡浜市消防団	門田 完司
	新居浜市消防団	矢野 莞八
	西条市消防団	藤田 修
	大洲市消防団	山本 忠
	伊予市消防団	楠本 俊
	四国中央市連合消防団	宮崎 彌三郎
	西予市消防団	宇都宮 利行
	東温市消防団	伊賀 義夫
越智郡	上島町消防団	檜垣 秀明
上浮穴郡	久万高原町消防団	大野 健二
伊予郡	松前町消防団	関谷 昭
	砥部町消防団	木下 敏一
喜多郡	内子町消防団	上岡 豊秋
西宇和郡	伊方町消防団	山本 吉昭
北宇和郡	鬼北町消防団	池田 道廣
	松野町消防団	岡本 純一
南宇和郡	愛南町消防団	二神 修

## 消防長一覧

(H19.4.1現在)

本部名	職名	氏名
松山市消防局	消防局長	浅野 和雄
新居浜市消防本部	消防長	矢野 和雄
今治市消防本部	消防長	越智 光
宇和島地区広域事務組合消防本部	消防長	片山 勉
西条市消防本部	消防長	戸田 誠二郎
八幡浜地区施設事務組合消防本部	消防長	吉田 民夫
四国中央市消防本部	消防長	越智 義茂
大洲地区広域消防事務組合消防本部	消防長	山田 一昭
伊予消防等事務組合消防本部	消防長	武本 宗久
愛南町消防本部	消防長	佐藤 謙吉
西予市消防本部	消防長	中野 竹夫
東温市消防本部	消防長	露口 憲三
久万高原町消防本部	消防長	山本 進
上島町消防本部	消防長	宮川 阪光

## 時代は変わる！次世代シバウラ消防ポンプ



従来の水冷式のイメージ一新

- 完全水冷ラジエーター式
- 背面吸気ポンプ
- 分離給油式潤滑

高出力型

- SF760M (S) B-2級60PS
- SF660M (S) B-3級58PS

静音型

- SF755M (S) B-2級54PS
- SF655M (S) B-3級53PS



## シバウラ消防ポンプ

強制空冷式

- TF-55 (55PS) B-2級
- TF-40 (43PS) B-2級
- TF-50 (55PS) B-3級
- TF-35 (40PS) B-3級
- TF-30 (34PS) B-3級

- TF-15 (15PS) C-1級

- TF-05 (5PS) D-1級

- TF-02 (3PS) D-2級

クイックバルブ仕様はオプション  
(55PS級・B-3級)

シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店

## 有限会社 愛媛芝浦ポンプ商会

TEL 089-933-6355 FAX 089-933-9550  
〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号

平成19年度 日本消防協会主要行事

実施日	行事名
平成19年 5月17日 (木)	日本消防協会役員会議 (正副会長会議、理事会、代議員会)
9月13日 (木) 午前	第26回全国消防殉職者慰霊祭
9月13日 (木) 午後	日本消防協会役員会議 (正副会長会議、理事会) 全日本消防人共済会役員会議 (理事会)
10月25日 (木)	第18回全国女性消防操法大会
11月22日 (木)	第13回全国女性消防団員活性化熊本大会
11月29日 (木) ～30日 (金)	第3回国民保護幹部研修
平成20年 2月17日 (日) ～19日 (火)	第7回消防団幹部候補中央特別研修 (男性)
2月20日 (水) ～22日 (金)	第7回消防団幹部候補中央特別研修 (女性)
3月6日 (木)	日本消防協会役員会議 (正副会長会議、理事会、代議員会) 全日本消防人共済会役員会議 (理事会、総代会)
3月7日 (金)	自治体消防制度60周年記念式典 (第60回日本消防協会定例表彰式含む)

# 愛媛県消防協会 正副会長会・理事会・評議員会

## 3月23日 にぎたつ会館 於

愛媛県消防協会正副会長会・理事会・評議員会が三月二十三日(金)にぎたつ会館において、役員並びに支部幹事など関係者が出席して開催された。

理事会・評議員会は上松会長の挨拶につき、会長が議長となり、議事録署名人を指名して議事に入った。

一、愛媛県消防協会運営に関する検討委員会答申について  
二、愛媛県消防協会寄附行為改正について  
三、平成一九年度事業計画について  
四、平成一九年度収支予算について

以上原案どおり承認。つづいて評議員会に、平成一九年度市町・一部消防事務組合費を諮り原案どおり承認された。



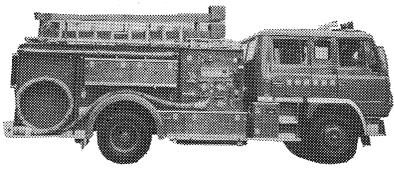
正副会長会



理事会・評議員会

# 消防ポンプ自動車

国家検定合格品



- ★重心が低くて重量の分布が適正でありますので運転が至極安全です。
- ★ボデーが丈夫に造られておりますので永年狂いがありません。
- ★エンジンとポンプの調和を保っておりますので耐用命数が非常に延びます。

### 小川ポンプ工業株式会社

抜群の  
機動性・安定性・耐久性

工場 松山市余戸中6丁目9番52号 ☎(089)972-2392  
本社 大阪市住吉区万代東1丁目5番22号 ☎(06)693-1221

# 安心!

- 各種消防設備保守点検
- 24時間体制  
ビル設備監視システム
- 火災通報装置工事  
保守点検
- 各種消防設備設計・施工
- 各種消火器  
簡易消火設備販売
- その他各種防災用品  
非常食販売

ご相談・ご用命は…

## (株) 四国消防設備保守センター

〒790-0952 松山市朝生田町1丁目7番21号  
電話(089)934-4800  
FAX(089)934-5533

安全で安心な地域社会づくりに…

## 自治体で家庭用消火器の斡旋と 消火器の街頭設置が進んでいます。

住宅防火対策協議会では  
住宅火災による死者半減  
を目指しています。  
ご協力をお願いします。



## 愛媛県消防機器協会

事務局 松山市朝生田町1丁目7番21号  
電話(089)934-4800  
FAX(089)934-5533



# 女性消防団だより

## 女性消防団の一員として

東温市消防団 団員 白戸 真由美



出初式



と活動が続きまして。独居高齢者訪問では、私たちの訪問をこころよく受けてくださり、質問や世間話にもとても丁寧に答えていただきました。この機会に高齢者の方には防災意識を高めていただき、また私たちが独居高齢者住宅の状況を把握していきたいと思

東温市の川内地区で女性消防団が発足した当時、私もその活動に興味を持っていました。その後、私の住む重信地区でも女性消防団員を募集していると知り、地域のためにと参加させていただくことになりました。実際に制服を着たときには、身の引き締まる思いでいっぱいでした。最近では独居高齢者訪問、消防出初式、視察研

はないかと思えます。発足後間もない私たちがはありますが、今後は女性ならではの視点で地域防災に役立つことを考えて行動できるように、団員一同努力していこうと話し合っています。その他にも機会があれば救命救急に関する講習なども受け、いろいろな



発電所研修

施設や地域での指導のお手伝いが出来るようになりたいと考えています。そして地域住民のみならず、身近な怪我や事故、災害時の救助活動にも素早く対応出来るようにしていきたいと思

# 第四十六回(平成十九年度)消防職員初任教育入校式

四月四日 愛媛県消防学校

初任教育訓練生名簿

松山市消防局

平成十九年度消防職員初任教育入校式は、四月四日(水)愛媛県消防学校に新任者五十四名を迎えて厳粛に行われた。入校式は、午前十時三十分、国旗、愛媛県旗が掲げられた三階大会議室に教職員、各所属長、来賓等が見守る中、凛々しく制服に着席し開始した。式典は愛媛県消防学校長

の式辞に続き、来賓として愛媛県民環境部長(代理)同防災局長、愛媛県消防協会会長から励ましをこめた期待の祝辞が送られ、来賓紹介の後、新任者五十四名を代表して松山市の井出訓練生代表の力強い宣誓をもって終了した。

- |       |    |       |               |
|-------|----|-------|---------------|
| 石本 渉  | 大樹 | 田中 竜己 | 忽那 悟嗣         |
| 森本 大樹 | 大介 | 小本 新  | 中野 隆介         |
| 氏間 大介 | 耕太 | 大西 史郎 | 大野 征平         |
| 重松 耕太 | 義昌 | 石川 洸哉 | 中嶋 健次         |
| 野村 貴之 | 弘樹 | 松田 壮平 | 岩田 康宏         |
| 萩森 弘樹 | 健二 | 渡邊 康之 | 大森 浩正         |
| 滋岡 健  | 健二 | 山田 周  | 古久保貴征         |
| 笠井 規弘 | 宏典 | 藤山修一郎 | 伊予消防等事務組合消防本部 |
| 井手 宏典 |    | 長橋 秀和 |               |

新居浜市消防本部

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 河端慎太郎 | 水口航太郎 | 田村 哲史 | 竹内 雄志 |
| 武田 誠  | 山下 真司 | 田中 慎二 | 山下 拓馬 |
| 中村 龍二 | 西坂 信二 | 大野 淳  | 小寺 能康 |
| 一色 貴雄 | 中野 隆介 | 大野 征平 | 稲垣 学  |
| 大野 淳  | 中野 隆介 | 大野 征平 | 清水 慶太 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 日野 晋也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 山本 徹  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 立山 諒  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 三好 勝也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 土居 弘樹 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 徳田 貴之 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 小椋 雅志 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 中田 晃誓 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 森實 宏行 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 池上 幸大 |

宇和島地区広域事務組合消防本部

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 河端慎太郎 | 水口航太郎 | 田村 哲史 | 竹内 雄志 |
| 武田 誠  | 山下 真司 | 田中 慎二 | 山下 拓馬 |
| 中村 龍二 | 西坂 信二 | 大野 淳  | 小寺 能康 |
| 一色 貴雄 | 中野 隆介 | 大野 征平 | 稲垣 学  |
| 大野 淳  | 中野 隆介 | 大野 征平 | 清水 慶太 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 日野 晋也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 山本 徹  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 立山 諒  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 三好 勝也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 土居 弘樹 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 徳田 貴之 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 小椋 雅志 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 中田 晃誓 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 森實 宏行 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 池上 幸大 |

愛南町消防本部

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 河端慎太郎 | 水口航太郎 | 田村 哲史 | 竹内 雄志 |
| 武田 誠  | 山下 真司 | 田中 慎二 | 山下 拓馬 |
| 中村 龍二 | 西坂 信二 | 大野 淳  | 小寺 能康 |
| 一色 貴雄 | 中野 隆介 | 大野 征平 | 稲垣 学  |
| 大野 淳  | 中野 隆介 | 大野 征平 | 清水 慶太 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 日野 晋也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 山本 徹  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 立山 諒  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 三好 勝也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 土居 弘樹 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 徳田 貴之 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 小椋 雅志 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 中田 晃誓 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 森實 宏行 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 池上 幸大 |

西予市消防本部

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 河端慎太郎 | 水口航太郎 | 田村 哲史 | 竹内 雄志 |
| 武田 誠  | 山下 真司 | 田中 慎二 | 山下 拓馬 |
| 中村 龍二 | 西坂 信二 | 大野 淳  | 小寺 能康 |
| 一色 貴雄 | 中野 隆介 | 大野 征平 | 稲垣 学  |
| 大野 淳  | 中野 隆介 | 大野 征平 | 清水 慶太 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 日野 晋也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 山本 徹  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 立山 諒  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 三好 勝也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 土居 弘樹 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 徳田 貴之 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 小椋 雅志 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 中田 晃誓 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 森實 宏行 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 池上 幸大 |

久万高原町消防本部

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 河端慎太郎 | 水口航太郎 | 田村 哲史 | 竹内 雄志 |
| 武田 誠  | 山下 真司 | 田中 慎二 | 山下 拓馬 |
| 中村 龍二 | 西坂 信二 | 大野 淳  | 小寺 能康 |
| 一色 貴雄 | 中野 隆介 | 大野 征平 | 稲垣 学  |
| 大野 淳  | 中野 隆介 | 大野 征平 | 清水 慶太 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 日野 晋也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 山本 徹  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 立山 諒  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 三好 勝也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 土居 弘樹 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 徳田 貴之 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 小椋 雅志 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 中田 晃誓 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 森實 宏行 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 池上 幸大 |

上島町消防本部

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 河端慎太郎 | 水口航太郎 | 田村 哲史 | 竹内 雄志 |
| 武田 誠  | 山下 真司 | 田中 慎二 | 山下 拓馬 |
| 中村 龍二 | 西坂 信二 | 大野 淳  | 小寺 能康 |
| 一色 貴雄 | 中野 隆介 | 大野 征平 | 稲垣 学  |
| 大野 淳  | 中野 隆介 | 大野 征平 | 清水 慶太 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 日野 晋也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 山本 徹  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 立山 諒  |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 三好 勝也 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 土居 弘樹 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 徳田 貴之 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 小椋 雅志 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 中田 晃誓 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 森實 宏行 |
| 大野 征平 | 大野 征平 | 大野 征平 | 池上 幸大 |

ニーズを先取りする

**MORITA SUPER GYRO LADDER**

JEI ジェットホース

ソフト・軽量・操作性抜群  
“光輪付き”

ライトα シリーズ

ラビット消防ポンプ

ダイヤモンドフジ・シリーズ

- 各種消防ポンプ自動車
- 消防救助艇
- 消防、防災ヘリコプター
- 消防機器、消防服装
- 救急医療資器材、医薬品
- 各種消火器、消火設備

B2級~D2級まで多彩なバリエーションをラインナップしました。

株式会社 岩本商会

本社 松山市大手町1丁目10番地1  
倉庫 松山市姫原3丁目5-16  
出張所 高松・宇和島・川之江

TEL 089(947)2111  
FAX 089(947)2116  
TEL 089(924)4015  
FAX 089(924)4015



### 支部だより (南予支部)

## 地域活動参加型消防団

宇和島市消防団 吉田方面隊 第3分団  
分団長 清家 光生



宇和島市消防団吉田方面隊第三分団は、四部からなり、喜佐方地区を管轄地域として活動しています。消防・防災活動はもちろんのこと、地域や学校の行事などへも参加しています。特に児童数が減少している小学校では、ポンプ点検を兼ねたプール掃除、水泳大会や運動会の競技に参加するなど地域の活性化に根差した活動もしています。

喜佐方は、山あり海あり自然にあふれた地域です。今、基幹産業である柑橘栽培の低産により、かつてと違いサラリーマン団員が増加し、昼間の十分な出動団員の確保が困難になっています。私もその一人で歯科技工士として町内の病院に勤め、地域の人の義歯の製作や修理に携わっています。患者様相手の仕事とあって災害の際、出動できない状況も多々あります。しかし、病院長スタッフの理解と協力を得、また団員のバックアップ体制で役割を全うしています。



習中の応援、心温まる差し入れなどをきっかけにコミュニケーションが図れ、住民の生活を守る消防団防災活動の責任の重さを団員が感じずにはいられなくなつたでしょう。それは練習を重ねるごとに団員の団結力が増し、操法の必要性を皆が再確認できたことからうかがえました。また先日、地方財政難の中、その二部で新しいポンプ車が納車されました。これも一重に地域住民の消防団に対する期待と先輩方が構築した伝統によるものと深く感謝しています。現在消防団は、新入団員の不足や団員のサラリーマン化と様々な問題を抱えています。この課題をクリアしていく上でも我分団は今後も、地域住民と交流を深めながら、団員一人一人が防災意識を高めるよう訓練、講習会参加をしていく方針です。そして防災のリーダーが育成され、自主防災組織と連携し地域防災活動が強化されることを願っています。

## 第三十三回消防団幹部特別研修に参加して

### 伊方町消防団副団長 吉川保吉



今回、私は一月十六日、十九日の四日間、日本消防会館(東京)で開催された幹部特別研修に、各都道府県一名総勢四十七名の団員として、参加をさせて頂きました。延べ講義時間十五時間に及ぶ研修は少しハードではありましたが、「日本の救急医療の問題点」と題しての講義から始まり、消防行政・消防団運営・消防団活動事例・火災防衛など、それぞれの専門分野での高度で最新の情報はとても参考になりました。中でも特に、消防団活動事例の中で、東京都赤羽消防団分団長小沢浩子氏による「女性消防団員の活動」と題しての講義は、社会変化が激しい今日、全国的にも団員数の減少・高齡化・サラリーマン団員の増加等の現状にあると、消防は男の世界との固定概念を改め、女性ならではの視点・役割を活かし、女性も男性と共に町を守っていくという意識改革が必要ではないかと思えます。女性団員不在の我が伊方町消防団の今後の大きな課題である、女性団員確保実現のため頑張らねばと思えました。

### 第33回消防団幹部特別研修 研修科目

時間	時間数	科目	講師
9:00~9:30	30	オリエンテーション	(事務局)
9:45~11:00	75	開講式、記念撮影	
11:15~12:00	45	理事長講話	日本消防協会理事長 秋本 敬文
12:00~13:00	60	昼食	
13:00~13:50	50	日本の救急医療の問題点	聖隷川国際病院理事長 日野原 重明
14:00~14:50	50	未定	消防研究センター所長 室崎 益輝
15:00~15:50	50	消防行政	総務省消防庁国民保護・防火部長 小笠原 倫明
16:00~16:50	50	消防団運営	総務省消防庁対策官 堀子 信仁

時間	時間数	科目	講師
9:00~10:00	60	国民保護法制	総務省消防庁国民保護室長 濱田 省司
10:10~11:00	50	消防実務	東京消防庁防火部長 新井 雄治
11:10~12:00	50	消防団活動事例	東京都赤羽消防団分団長 小沢 浩子
12:00~13:00	60	昼食	
13:00~13:50	50	救急行政	総務省消防庁消防・救急課救急企画室長 田谷 聡
14:00~14:50	50	火災防衛	東京消防庁参事兼警防課長 秋野 秀夫
15:00~15:50	50	消防実務	総務省消防庁総務課長 幸田 雅治
16:00~16:30	30	火災共済制度等について	全日本消防人共済会総務部長 岡山 文彦

時間	時間数	科目	講師
9:00~9:50	50	消防団災害活動事例	長野県岡谷市消防団長 林 義郎
10:00~10:50	50	防火対策	総務省消防庁防火課長 金谷 裕弘
11:00~11:50	50	応急対策行政	総務省消防庁応急対策室長 重松 秀行
11:50~12:50	60	昼食	
12:50~13:30	30	開講式(ハーサル等)	事務局
13:30~14:00	30	閉講式	
14:00~			

統制について、災害現場での実態把握・状況判断・決断・命令・実行等実例を挙げての話は、本当に意義深く、役立つものでした。終わりに、今回参加メンバーの中でも、年齢・団歴お世話になりました関係機に深く、御礼を申し上げます。感想とさせていただきます。

## 第十八回

# 全国女性消防操法大会出場順位決定

平成十九年十月二十五日(木)、日本消防協会中央消防訓練場(横浜市)において開催される本大会の出場順位が、抽選により次のとおり決定されました。

コース 出場順	出場順位	
	第1コース (本部席側)	第2コース (応援席側)
1	鳥根 県	佐賀 県
2	山梨 県	千葉 県
3	茨城 県	山形 県
4	埼玉 県	石川 県
5	長崎 県	福井 県
6	青森 県	岐阜 県
7	岩手 県	滋賀 県
8	奈良 県	愛知 県
9	山口 県	宮城 県
10	熊本 県	大分 県
11	東京都	宮崎 県
12	新潟 県	京都 府
13	長野 県	福岡 県
14	福島 県	鹿児島 県
15	岡山 県	沖縄 県
16	群馬 県	高知 県
17	愛媛 県	兵庫 県
18	富山 県	栃木 県
19	三重 県	和歌山 県
20	広島 県	徳島 県
21	秋田 県	大阪 府
22	神奈川 県	静岡 県
23	香川 県	北海道
24	鳥取 県	

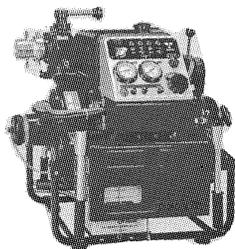
美しい街 美しい日本をささえる

# 充実のVシリーズ トーパーツ 小型消防ポンプ

国家検定合格品 / 船用品検定合格品

新機種

- ☆可搬消防ポンプ [水冷式]
- V75ES 形 65馬力 B2級
- V66AS 形 50馬力 B2級
- V56AS 形 48馬力 B3級
- ☆可搬消防ポンプ [空冷式]
- V55AS 形 40馬力 B3級



可搬消防ポンプ  
(ボールコック放水バルブ仕様)

愛媛県総代理店

# 株式会社 ヤマダ

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号 TEL 089(947)2295  
FAX 089(945)3976